

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	558	教育集会所管理経費	会計	01	一般会計	
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10	教育費	
施策	2	人権・同和教育の充実	項	05	社会教育費	
			目	08	教育集会所費	
			細目	101	教育集会所管理経費	
			細々目	01	教育集会所管理経費	
基本計画該当頁	147	担当部課	コード	451000		評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称	下郡教育集会所		松裏博文	連絡先
						37 - 0558 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) 地区住民、児童・生徒及び近隣地区の児童・生徒 (※対象件数)	成果(どうなるのか) 教育集会所を利用し学習できる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	・図書閲覧 ・教室利用	状況変化等 地区住民、児童・生徒の文化的、教育的な向上が図られてきている。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	445 千円
4 市内の類似施設	八幡町教育集会所、寺田教育集会所

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
教室利用	回	目標	—	目標	76
		実績	83	実績	83
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
施設利用率	地域住民、児童生徒の施設利用の増を図る上で、施設利用率を指標とする。施設室利用日数÷開館日数	%	目標	—	目標	31
			実績	33	実績	33
			目標		目標	
			実績		実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	教育、文化の向上のため、住民のニーズにあった管理をしていく必要がある。
有効性	4	地区住民、児童・生徒及び近隣地区の児童・生徒の教育文化の向上の拠点として活用される。
達成度	3	学習するための教室利用が計画どおりできた。
効率性	3	教育集会所の維持運営上、最低限必要である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	周辺地域との交流も含めた利用率の増加に繋げたい。

年度	事業内容	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		数量	単位	金額	(千円)	数量	単位	金額	(千円)	数量	単位	金額	(千円)	数量	単位	金額	(千円)
進捗状況	委託			431	需用費			296	旅費			13	旅費			13	
	工事			8	役務費			8	需用費			365	需用費			365	
				55	委託料			141	役務費			8	役務費			8	
									委託料			55	委託料			55	
進捗率(%)																	
事業費計(A)			Σ	494	事業費計(A)		Σ	445	事業費計(A)		Σ	441	事業費計(A)		Σ	441	
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600
フルコスト(A)+(B)				4,094				4,045				4,041				4,041	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	494	445	441	441
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	494	445	441	441
	計	494	445	441	441
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				